

五月病と心のストレス

その予防と対処法



若米徳彦先生
若米クリニック院長

休日の急病は…
神戸市医師会急病診療所
(神戸市医師会館1F)
☎078-341-2313
小児科休日急病診療所
(西区学園西町4-2)
☎078-795-4915

連休明け、こんな人はいませ

んか。4月に希望にあふれて入学・入社してきた新入生、新社会人が、5月の連休明け頃から、元気がなくなり、勉強や仕事への意欲がなくなる…それが「五月病」です。入社や入学で生活環境が激変する4月、はじめは研修行事や新入生歓迎会などが続き、夢中で過ごしますが、それを過ぎると、さまざまなストレスが重なり、身体にも心にも疲れがたまってしまうことが原因です。五月病とは医学用語ではありませんが、一般的にそういった心のストレスのことをいいます。症状としては、気持ち落ち込む、何もやる気がしなくなる等ですが、もう少し重くなると、憂鬱、億劫、イライラという訴えで表現される「抑うつ気分」、思考や行動の抑制、不安・焦燥感といったうつ

病の症状に近くなってきました。

五月病に対処するには、まず自分なりのストレス解消法を見つけること。スポーツ、音楽を聴く、おいしいものを食べる、お酒を飲む、買い物をする、さまざまなことがあげられるでしょう。症状が重い場合は、お薬を使うこともあります。お薬は副作用の心配をされる方もいますが、有効量を注意深く使うことで、とても効果があります。専門医にご相談ください。

心のストレスを予防するには、人と話すことだけでも良いのです。会話には「話すことで自分の問題点ははっきりさせることができる」「ストレスによる苦痛、悲しみ、怒りといった鬱積した感情を発散できる」という2つの効能があります。ですから相談できる人、頼れる人を持つのはとても必要なことなの

です。また、心のストレスには、自身のアイデンティティーの不確かさにも原因があります。普段から、趣味などをもち、小さなことでも目的をもって考えたり行動することも大切です。

また、周囲でうつ病かな、と思われる方がいましたら、元気づけようと励ましたり、何かを決断させるようなことは避けてください。うつ病にかかるのはまじめな方が多いので、励まされると無理をしてがんばってしまい、余計に悪化することがあります。何かを決断することは、エネルギーのいることなので、心が疲れているときには、決断させず、先送りにしてあげてください。

最後に、強い不安や焦りなどを感じている方、うつ病かなと思ったら、一人で抱え込まずに、ぜひ専門医を訪ねてください。



でん太の 教えてドクター



その④「矯正歯科」と「審美歯科」

お話／足立優歯科診療所 足立 優 院長

中華か和食か：

でん太 前回から歯医者さんへの質問を募集しています。そこで、ドクターには集まった質問に答えていただくことにしました。今回はこんな質問です。

「街を歩いていて、看板を見て疑問に思いました。『矯正歯科』と『審美歯科』はどう違うのでしょうか。また、どのように選んだら良いのでしょうか。」

D r. なるほど。歯科業界では無意識に使う言葉も、皆さんにはわかりにくいのですね。まず、「矯正」は歯並びを整えること、「審美」は美しい口元を作ることで、と理解して下さい。ただ、美しい口元を作るためには矯正が必要なこともあるし、歯並びを整えることによって美しい口元になることもあるので、この二つは重なる部分もあるんだよ。でん太 なるほど。

D r. どう選ぶか、ということなんだけど、これは例えば、お腹がすいて、何かご飯を食べようと思った時に、和食を選ぶか、

矯正歯科



審美歯科

中華を選ぶかということと同じなんだ。和食であろうが中華であろうが、それは「ご飯を食べる」ため。そして「ご飯を食べる」のは「生きる」ため。それと同じで、矯正歯科や審美歯科で「歯を整える」ことは、「あごや歯のトラブルをなくしたい」「おいしくものを食べたい」「きれいな歯で笑いたい」など、いろいろな希望を叶えるため。そしてそれは「豊かな人生を送る」ためなんだ。

でん太 それもこれまでドクターと一緒に勉強してきた、「健康なお口の中は、豊かな生活につながる」ということに関係していくんだね。
D r. そういうこと。

お口のトラブルを抱える前に

あるということなんだよ。

こんな質問でも お寄せください

でん太 では次の質問。

「素朴な疑問です。歯医者さんは、自分の歯をどのように治療しているの？」

これはぼくも聞きたかったんだ。まさか鏡を見て自分で…？

D r. まさか…。自分で診断はできても治療はできないからね。技術が高く、信頼できるお友だちの歯医者さんに治療をお願い

します。ただ、歯医者さんはもちろん、患者さんの知らないこともたくさん知っているから、どの先生に自分の治療を選ぶかということとは、患者さんよりもっとシビアです。

でん太 一流料理人が通うレストラン、みたいなものだね。

D r. 「矯正歯科」や「審美歯科」は、それぞれの歯医者さんの得意な技術を看板に出して表現しているんだ。それによって、さまざまなお口の問題を抱える患者さんに対して、歯医者を選ぶための入り口を作っているといってもいい。ただ、それぞれの技術は、健康な口を作るためのひとつの技術でしかないんだ。でん太 見た目をきれいにしたくて「審美歯科」に行っても、結果的にかみ合わせを整えて、見た目だけでなく健康なお口の中を取り戻すこともしなければいけないということなんだね。

D r. そうだよ。

これまでは、虫歯などお口のトラブルが発生したら歯医者さんに行つて、治療して終わりという医療が中心だったけど、本当はトラブルが起きる前にかみ合わせを治したりして、虫歯や歯周病の原因を取り除く、予防型の歯科医療が重要なんだ。「矯正歯科」や「審美歯科」という技術は、お口のトラブルを予防するためのひとつの手段として



足立 優歯科診療所

神戸市東灘区岡本1・3・33
TEL 078・411・0024 FAX 078・411・0056
mail.adachi@kba.att.ne.jp
http://ado.pr-business.net

※これからは患者の権利を守る予防歯科医療が主流となります。情報をお知りになりたい方は、Dr.足立までお問い合わせ下さい。

■足立 優(あだち まさる)
1960年生まれ。大阪歯科大学卒。
1988年米国留学後、神戸市東灘区に足立優歯科診療所開設。行動医学の概念を基盤とした自己決定に基づく予防管理中心型の歯科医療を展開する。また、この概念にもとづく医療システムの普及のために「NPO法人・明日の歯科医療を創る会 POS」を設立し、社会に対して歯科医療情報の公開と、よりよい歯科医療を求める患者の支援を行なっている。

●明日の歯科医療を創る会

ホームページ

http://www.asunoshika.com
078・4354618

ドイツの「ティーバッグ」包装機 日本第二号機は、神戸で初稼動した



神戸で初稼動したティーバッグ自動包装機「コンスタンタ」(昭和36年)写真提供:神戸紅茶株式会社

紅茶を手軽に淹れられるティーバッグ。その発祥は、1896年、紅茶の国・イギリスで、茶葉を計る手間と、茶殻の処理の手間をはぶくために、一杯分の茶葉をガーゼの袋に入れたことが始まりだとか。その後、アメリカ人茶卸商が、茶葉の見本を送るコストを下げるのに、絹の小袋に詰めて送ったところ、勘違いした人が絹にそのままお湯をかけて飲もうとし、茶が飲みにくいと苦情がきたことから、ガーゼに変えたところ、大変好評だったため、1908年にティーバッグとして売り出すようになったという。その後、ガーゼは無味無臭の紙製に代わり、現在のような形になった。

さて日本に、紅茶が入ってきたのは、正確な年月日はさだかではない。ただ、六甲山上に日本初のゴルフ場を造ったことで有名なアーサー・H・グルームは貿易商であり、紅茶も扱っていたらしいことから、日本で初

めて紅茶が飲まれたのは、彼が住んだ神戸ではないかという説を唱える人もいる。

ここでの主人公はティーバッグである。日本のティーバッグのさきがけを製造していた、神戸の株式会社須藤（現在の神戸紅茶株式会社）は、戦前から、三井物産の特約店として、日東紅茶を販売。戦後、1950年頃よりティーバッグ製造を開始した。当初は手作業での包装だった。フィルターペーパーには飛驒の和紙などを使用していたという。

手作りのティーバッグは当時、



手軽に紅茶が淹れられるティーバッグは今や家庭では欠かせない存在

お菓子のおまけとして登場、家庭に広まっていった。じょじょに手作業では生産が追いつかなくなり、ドイツのティーバッグ製造工場に視察に行った際に出会った自動包装機「コンスタンタ」を購入。1961（昭和36）年ティーバッグ自動包装機は、神戸の工場で、日本で初めて稼働した。

「ティーバッグがいつきに包装されて出てくるさまを見て、社員は全員歓声をあげました」と、神戸紅茶株式会社社長・須藤仁一さんは当時を語る。包装自動化により、ティーバッグはまたたく間に国内に流通していった。その後、1971年には、紅茶の輸入が自由化となった。しかし、紙を湯に浸ける、という行為は、始めは衛生面などで抵抗があったようで、営業マンたちがティーバッグの説明をするために、店を一軒ずつまわったという逸話もある。

現在では、効率よく抽出ができるピラミッド型のティーバッグや、紙の匂いが無い無臭のコットン素材のもの、トウモロコシから作られたティーバッグなど、



「神戸紅茶」のリーフティー、ティーバッグ商品

多種多様のティーバッグが開発されている。神戸紅茶株式会社は、ティーバッグ時代のパイオニアとして、日本の水質に合ったオリジナルブレンドティーのリーフティーをはじめ、ストレート紅茶用、ミルクティー用のティーバッグなども発売、「神戸紅茶」という名高いブランドを保持している。

（参考文献：紅茶のポータルサイト「紅茶喫茶園」他）

美味より神戸

わたしの好きな店

スナック
花

『穏やかでダンディなパパが迎える、安らぎの店』
文／鈴木正幸（神戸大学名誉教授）

北野坂、大きな水車があるそば屋さんの、ななめ前のビル二階に「花」という小さなスナックがある。持丸パパ一人で切り盛りしている。パパは昭和二年生まれ。今年八十歳になる。ダンディで、湘南ボーイの面影が今も残る。歌もうまい。



パパ持丸信光さん(左)と筆者

パパとは三十五年前、私が神戸に来たばかりの頃、ジャズラウンジ「神戸アルパトロス」で紹介されてからのご縁である。店を開く前までは、船会社系のお仕事をされていた。私にとつては神戸という街の水先案内人の役目をしてくれた恩人である。

今から三十年前、パパは、最愛の一人息子を車の事故で失った。友達の面倒をよくみる、元氣一杯の好青年であった。

悲嘆にくれているそんな時、パパの行きつけのスナックのママが、これまた一人娘を交通事故で失った。同じ悲しみを共有する持丸パパに、代わって店を続けてほしいと懇請し、ママは引退した。それが今の「花」である。当時、パパは六十歳。それから二十年がたつ。夜の巷にひっそりと息づく癒しの空間である。手づくりの心のこもったつき出しがいい。梅エキス風味

のトマトなど絶品だ。値段も神戸一安い（と思う）。

やはり常連さんが多い。パパに人生相談にやってくる若い人もいる。私は古き佳き神戸の話聞くのが楽しみだ。少し前、アルパトロスの戸井さん（東京・赤坂に立派なお店をもっている）が神戸に来て、久しぶりに三人で思い出話に花を咲かせた。

パパ一人だけ、癒しと安らぎの店、そんなスナックが三宮にいつまでも残ってほしいものだ。



☎078-332-6224
神戸市中央区加納町4-6-3
サンコビル2階
【営】18:00～お客様次第
【休】日曜

美味より神戸

うどん・そば
はまやまき

『正統派。でも何かが違う』

そのおいしさは、はまさまにとつては当然のことらしい。しかし、何かが違う。「いやあ、特徴のない店なので」と大将の濱崎猛さんは謙遜するが、やっぱり何かが違うのだ。

もちもち感。舌触り。歯応え。喉越し。後味。それらの要素が一つ突出すれば、それ即ち個性として謳われる。しかし、はまさまのうどんはそのすべての要素において絶妙で、トータルのバランスが良い。個性がないのではない。個性が隠れているだけ。「違い」はそこにある。つるつるもちもち、そしてし

っかりとしたうどんは、「パランスの良い粉」のチョイスから。この粉こそ他店とは違う粉なのである。そばは甘皮を入れず、雑味少なく品がある。土三寒六と気候に合わせた水加減は、生地に触れる指先が指南。うどんもそばも、毎朝その日の分の麺を打つので売り切れ御免。茹で加減はプロの完璧なる仕事。

出汁は創業時から深く付き合う乾物店から上質のものを。特に昆布は利尻産のはしり（11初もの）を使用。麺と出汁は相思相愛、自然の滋味そのままに舌を幸福に導く。

涼しい顔して当然のようにこだわりのうどんを出す心憎さ。上品でありながらポリウムも良い。わざわざ出かけて食べるだけの値打ち、大いにアリだ。



天ざる(1400円)の天ぷら、これまた美味。カラリと揚がったエビは大きくてぶりっぶりシンプルな久登窯の器にもセンスとこだわりが。



お店はリニューアルして粋な空間に



☎078-782-3173

神戸市垂水区西舞子3-1-2

【営】11時～19時30分

【休】月(祝日の場合翌日)

【アクセス】

山陽電鉄西舞子駅

北出口の目の前

【P】あり



大将の濱崎猛さんは二代目。創業50年の老



開放感に満ちた空間に
時の経つことすら忘れてしまいう

パッカスビル最上階という絶好のロケーションを誇る「サロン・ド・オウ」。ダイナミックなシャンデリアも優雅な空間づくりに欠かせない。春は桜、冬はクリスマスツリーを店内に飾るなど、坂本美希ママのおもてなしの気持ちを余すところなく表現している。チーママ愛さん、彩花さん、さと美さんも、この優雅なお店にふさわしい美貌ぶりで人気を博す。三宮の夜景を望む絶好のロケーションと開放感に満ちた空間に時の経つことすら忘れてしまいう。

information

サロン・ド・オウ

☎078-222-5700

神戸市中央区中山手通1-26-1
パッカスビル8F

- 営業時間 20:00~24:30
- 定休日 日曜・祝日
- 座席 60席
- 料金 16,000円
(80分)~



サロン・ド・オウ

彩花さん

愛さん

さと美さん



自由で明るい雰囲気の人気
気軽に自然体で遊べるお店

北野坂から路地を西に入ったモザンビルは、人気のクラブ・ラウンジが軒を連ねる。3階にある「千珠」は、5年前のビルのオープンと同時に移転してきた。ダーク調の壁と愛らしいピンクのソファが好対照で、訪れる者に鮮やか印象を与える。千珠で2年目という雅さんは、小気味よい会話と小悪魔的な仕草が人気。「自由で明るい雰囲気ですから、気軽にご来店ください。明るく、楽しく、可愛い、三拍子そろった女の子が多いですから」。自然体で遊べるところが嬉しいお店である。

information

クラブ 千珠

☎078-393-0503

神戸市中央区中山手通1-9-2
MOZANビル3F

- 営業時間 20:00~24:30
- 定休日 日曜・祝日
- 座席 20席
- 料金 15,000円
(80分)~



クラブ 千珠

雅さん

兵庫県立美術館・特別展

「見果てぬ夢—日本近代画家の絶筆」展



岡田三郎助「遺物」1939
油彩・布 黒川古文化研究所所蔵

の直前に描いた作品を一堂で紹介する展覧会。

画家としての栄達や円熟を示すもの、迫り来る死を見据えた悲壮感漂うもの、あるいは死の影が忍び寄っていることなど知らずに淡々と書かれたもの…。一幅の絵画に描かれた生と死のドラマを。

5/29(火)～7/8(日)

兵庫県立美術館

(阪神「岩屋」下車徒歩約8分

10:00～18:00 月曜休館

※全・土は～20:00

※入館は閉館30分前まで

当日:一般1200円 高大生900円 小中生500円

前売:一般1000円 高大生700円 小中生300円

■兵庫県立美術館

☎ 078-262-0905

<http://www.artm.pref.hyogo.jp/>

青木繁、黒田清輝、小磯良平、堂本印象、富岡鉄斎など、明治から現代までの著名な洋画家・日本画家約100人が、死

市映画劇場6月例会「モーツァルトとクジラ」

6/15(金) 11:00/13:30/16:00/19:00

6/16(土) 11:00/13:30/16:00/18:30

神戸市産業振興センター3Fハーバーホール

(JR「神戸」、地下鉄海岸線「ハーバーランド」下車徒歩約7分)

一般前売1,300円(当日前売1,500円/大学生以下・身障者・シニア1,100円)

■神戸映画サークル協議会

☎ 078-371-8550

<http://www.kobe-eisa.com/>

対人関係や理論的な思考に不具合が生じるアスペルガー症候群という障害を抱えるドナルドが、同じ境遇のイザベルと出会い恋に落ちる。普通でありたいと考えるドナルドと普通でない自分を過剰に意識するイザベルは、ともに求め合いながら傷つけ合ってしまう…。



名画「レインマン」で自らの障害に気が付いたジェリー・ニューボートの実話を元とした作品。脚本は「レインマン」のロナルド・バス、監督はピーター・ネス。2004年のアメリカ映画。

神戸・春の名物音楽祭

第7回新開地音楽祭



5/19(土)20(日)

湊川公園・新開地商店街一帯

(神戸高速鉄道「新開地」「湊川」、

地下鉄西神山手線「湊川公園」下車)

■新開地音楽祭事務局・

新開地まちづくりNPO

☎ 078-576-1218

<http://www.shinkaichi.or.jp/ongakusai/>

神戸の初夏を彩る音楽イベント、新開地音楽祭。今年のメインステージは「アメリカン☆ロック」がテーマ。19日(土)は、50年代～80年代前半の懐かしい「アメリカン☆ロック」のステージが、20日(日)の昼にはメジャーデビュー間近の実力派バンドが登場。

新開地商店街一帯には5つのステージが設けられ、100組のバンドが熱演する。アート縁日や子ども広場など多彩な企画で、大人から子どもまで楽しめる。

神戸市立小磯記念美術館・特別展

「日本近代洋画への道」

高橋由一から黒田清輝、青木繁まで—山岡コレクションを中心に—



高橋由一「鮭図」
1879-1880
油彩・板

4/6(金)～6/10(日)

神戸市立小磯記念美術館

(六甲ライナー「アイルランド北口」下車すぐ)

10:00～17:00 月曜休館

※全曜は～18:00※4/30は開館、5/1は休館

一般800円 高大生600円 小中生400円

■神戸市立小磯記念美術館

☎ 078-857-5880

http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso_museum/

日本近代洋画の黎明期に活躍した高橋由一をはじめ、彼に続いて明治期から昭和初期にかけて日本近代洋画の確立を目指した画家たち46名の作品88点が集結した展覧会。

“幻のコレクション”とされてきたヤンマーディーゼルの創業者、山岡孫吉が収集した「山岡コレクション」を展示。黒田清輝、藤島武二、徳川慶喜、川村清雄、青木繁などの作品が通覧できる必見の特別展。

ジャズライブ&レストラン SONE

スウィング系ジャズを中心としたステージが
毎晩繰り広げられる。ジャズのまち神戸の老舗店。
5月の注目のライブは…

- 5/3 (木) ロアナ・シーフラ十石川武司
クワルテット
- 4 (金) 大越理加十祖田修クワルテット
- 13 (日) 鍋島直飛クワルテット
- 15 (火) キャンディー・浅田十トリオ
- 20 (日) 北莊桂子十石川武司クワルテット
- 25 (金) ハービー・トンプソン十トリオ
- 31 (木) 新井雅代十トリオ

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■JAZZ LIVE & RESTAURANT SONE

北野坂 ☎078-221-2055
http://kobe-sona.com
★ステージ18:50～23:00 計4回
★ミュージックチャージ900円

クラシックライブハウス ピアジュリアン

神戸で唯一、クラシックライブ専門のお店。
5月の注目のライブは…

- 5/5 (土) 南なほき (p)
- 8 (火) 木下禎希 (ヴァイオリン)
松本光史 (p)
- 13 (日) 田村安祐美・田中美奈 (ヴァイオリン)
石橋直子 (ヴィオラ)
西谷牧人 (チェロ)
- 26 (土) 南部靖佳 (フルート)
トーマス・ハーバーラー (p)
- 30 (水) 第64回藤溪シリーズ/
中村真美 (クラリネット)
日野俊介 (チェロ)
- 31 (木) 並河寿美 (ソプラノ)
松本薫平 (テノール) 藤江圭子 (p)

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■クラシックライブハウス PIA Julien
三宮駅北側近藤ビル9階 (1階マクドナルド)
☎078-391-8081 月曜定休
http://pia-julien.com
★ステージ19:30/21:00 (計2回)

ライブハウス メイデンヴォエッジ

阪急六甲のライブハウス。ジャズセッションデー、
アカペラオンリーなどもあり。
5月の注目のライブは…

- 5/7 (月) おかげさまで毎回大盛り上がり
Jazz Funkセッションワークショップ
- 9 (水) 森重龍&安本豊
ミュージシャンズカフェ
- 13 (日) 神戸ブルースカーニバル
- 20 (日) 学生・社会人大セッション祭り
(Jazz, Funk)
- 23 (水) 関西インディーズバンドムーブメント
- 24 (木) 大高清美・菅沼孝三
オルガン&ドラムユニット
- 27 (日) エレクトーンアーティスト大集合

■Livehouse Maiden voyage

阪急六甲駅北側すぐ
☎078-805-0899
http://www.koyo.net/maiden-voyage/
★演奏のジャンル問わず、出演者募集中

ジャズ喫茶 カフェ萬屋宗兵衛

元町商店街にあるジャズ喫茶
5月の注目のライブは…

- 5/5 (土) ユーラシアの風/金谷こうすけ 他
- 6 (日) 中村つよし
- 12 (土) じゃすぱらがす(JAZZ)
- 15 (火) 吉本章紘Band(JAZZ)
- 19 (土) LIABLUE JAZZ
ORCHESTRA
- 25 (金) 山田友和 (tp) 馬場孝喜 (g)
瀬川真悟 (p) 坂崎拓也 (b)
松田 GORI 広土 (ds)

28 (月) 有本羅人(tp) 金澤悠人(g)
橋本秀幸(p) 北出裕一(b)
松下和也(ds)

■Cafe 萬屋宗兵衛

元町商店街1丁目
ウエディングサロン「イノウエ」地下
☎078-332-1963
http://www.soubei.net/

ジャズクラブ Holly's

アットホームなジャズライブハウスで、
毎晩繰り広げられるすてきなステージ。
5月の注目のライブは…

- 5/11 (日) 正木麻衣子 (P) 梅田望実 (B)
真木毅 (D) 田辺保彦
- 12 (日) ゴスペル
藤村麻紀&theEarthBorn

今年も神戸まつりJAZZライブ、5月12日、朝日
会館、神戸大丸前で行ないます!



●5月12日(土) 神戸まつり

「KOBE JAZZ LIVE STREET 2007」

花時計線西側にて。
Holly's出演アーティストも多数参加します。

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■KOBE JAZZ CLUB Holly's

三宮駅北徒歩7分、新神戸駅南徒歩7分
加納町 ☎078-251-5147
http://kobe-hollys.com

ライブスケジュールは急遽変更になる場合があります。
事前にお店までお問い合わせください。

須磨海浜水族園で
「おさかなレトロ横丁」

今年、開業50周年を迎える須磨海浜水族園で、50周年記念特別展「おさかなレトロ横丁」が開催されている。

昭和30年代の街並み(商店街)を再現し、関連のある魚たちを展示するといふユニークなもの。例えば民家には、昭和30年代に家庭で親しまれていたエンゼルフィッシュが泳ぎ、駄菓子屋にはまんじゅうのような姿のスベスベマンジュウガニが展示されているといった感じ。レトロな街並みと、珍しい海の生き物が楽しめる。この頃が懐かしいお



レトロな街並と水族館が融合したユニークな催し

じいちゃん、ぜひお孫さんとどうぞ。

会期 約1年間開催中
場所 須磨海浜水族園
山陽月見山駅徒歩約10分
入園料 大人1300円、中人(15〜17歳)800円、小中生500円、5歳以下無料

■須磨海浜水族園
☎078-731-7301

日本の原風景十アート
須の谷村風まつり



須野谷集落でアートイベント

どこか懐かしく美しい兵庫県北部、豊岡市(旧竹野町)の山里、須野谷集落で、アートイベントがおこなわれる。

陶や布などの作品展、和み系カフェの出店など盛りだくさんの内容。コンサートは笛奏者・雲龍のステージ(1500円・要予約)。

心地よい風が吹く
16軒のちいさな集落

で、心地よい初夏の日を。
日時 6月2日(土)〜4日(月)
10時〜18時

場所 豊岡市須野谷集落(豊岡市街から国道178号線〜三原溪谷方面へ約15km)

■問合せ・コンサート予約
ギブリー 風来
☎078-914-5266
<http://homepage2.nifty.com/tukuy/>

平和がええねん!
地球市民まつり

平和を愛する心をもつて、方向性は「違い」を認め、共に生きていくこと。平和がええねん! イベントシリーズ第12回「地球市民まつり」が、5月27日(日)住吉公園グラウンドで開催される。

沖縄エイサーやゴスペル、日本民謡、バリやベルの民族舞踊、中国獅子舞などのステージが行なわれるほか、平和を考えるパネル展示、フリーマーケットやフェアトレード、有機野菜販売コーナーなども。国境を越えて、地球市民として交流する楽しい集いに、あなたもぜひ。

とき 5月27日(日)
11時〜15時30分
場所 住吉公園グラウンド

ガラスの器が集う
大家具子さんの個展

8ページで紹介しているガラス作家、大家具子さんの個展が開催される。

ガラスの持つ性格を十二分に引き出し、自然な作風でおだやかな器を生み出す大家さん。民芸の思想にも造詣が深く、作品は使えばますます美しい「用の美」も兼ね備えている。

素直でのびやかな器たちが、ナチュラルな空間でどんな表情を見せてくれるのか、とても楽しい展覧会。

とき 5月16日(水)〜6月3日(日)(月・火休)
場所 うつわ クウ
芦屋市西山町3-11
ラフエルテ芦屋川1F
(阪急芦屋川駅より山手側、芦屋山手商店街サンモールを西へ徒歩約3分)
<http://www.usuiwa-ku.com/>



(JR住吉駅から南へ徒歩約3分)

■事務局
☎078・851・1778

神大生の手作りイベント
第13回「灘チャレンジ」

神戸大学学生有志が震災で被害を受けた灘の街を活気づけようと1995年より毎年開催してきたお祭り「灘チャレンジ」が今年も開催される。風刺劇や落語などのス

テージ企画、パレードやスタンプリリー、模擬店やフリーマーケットなど多彩な内容。子ども向けの企画もあるので、ファミリーでもどうぞ。

日時 6月3日(日)
10時～16時

場所 灘区神ノ木通 都賀川公園(阪急六甲またはJR六甲道下車徒歩約10分、神戸市バス将軍通下車すぐ)

■灘チャレンジ2007
実行委員会

デュオぎやらりー5月の催し

5月3日(木) ～ 5月8日(火)	第9回写団すばる写真展 会員が1年間とおして、撮影した自作です。 主催:写団すばる
5月10日(木) ～ 5月15日(火)	第26回聖雲会水墨・南画展 3号の小品から、100号の大作まで約40点の風景画・人物画・半抽象の水墨画を展示します。主催:聖雲会水墨・南画教室
5月17日(木) ～ 5月22日(火)	アトリエマーケット手作り作家展 古民家を解体したときの古くりっぱな木を使った家具と陶器・絵画とのコラボレートです。主催:アトリエマーケットNPO 永島庸
5月24日(木) ～ 5月29日(火)	エレガンスクレイフラワー花工房蘭作品展 昨年を上回る作品をモットーに、会員が切磋琢磨し、完成させた成果をお楽しみください。主催:エレガンスクレイフラワー花工房蘭
5月31日(木) ～ 6月5日(火)	第29回フォト・レディース彩写真展 女性だけの写真グループによる、2年ぶりの写真展。女性ならではの「感性」で、撮りあげた作品の数々をお楽しみください。主催:フォト・レディース彩

デュオぎやらりーII 5月の催し

5月3日(木) ～ 5月8日(火)	第8回蓮華仏画展 仏様を題材に、各ジャンルの仲間達が完成させた、わかりやすく、楽しい仏画をご覧いただける展示です。主催:蓮華仏画工房
5月10日(木) ～ 5月15日(火)	グループ遊 パッチワークキルト展 小物入れから、ペットカバーまで、木・小様々なパッチワークキルトがところせましと並びます。懐かしい布で、縫い上げられた作品をお楽しみください。主催:グループ遊
5月17日(木) ～ 5月22日(火)	アトリエマーケット手作り作家展 古民家を解体したときの古くりっぱな木を使った家具と陶器・絵画とのコラボレートです。主催:アトリエマーケットNPO 永島庸
5月24日(木) ～ 5月29日(火)	～筆を楽しむ～創作書画みぎわ会書作品展 読めて楽しめて余韻の深い書をめざした額装・軸装など35点を展示します。主催:創作書画みぎわ会
5月31日(木) ～ 6月5日(火)	徳治昭童画展～ほっこりワールド～ はがき大の作品からポスターサイズの作品まで、40点ほどのかわいい童画の作品を展示します。主催:徳治昭童画館



灘チャレンジ2007のステージ

プティック・サンサカエ
ファミリーセール
6月8日に開催

元町商店街のプティック・サンサカエで、日頃のご愛顧に感謝して「ファミリーセール」を開催。神戸レディス店・CASA店2店舗合同イベントで、春夏商品が50%～70%OFF。イタリミアミラノの有名ブランドを中心にしたインポートアイテム、婦人服やグッズなど、サンサカエの人気商品が驚きの価格で手に入るチャンス。おしゃれななたはぜひ。場所はサンサカエ・CASA店2階のギャラリエで。

日時 6月8日(金)
10時30分～19時
サンサカエCASA店
神戸市中央区元町通2-19
☎078・333・5121



開催中
ミイラと古代エジプト展

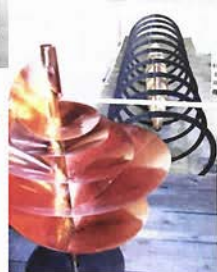


神戸市立博物館で特別展「大英博物館 ミイラと古代エジプト展」が開催された。今回の見どころは特設シアターにて上映のCTスキャンデータとCGなどを組み合わせた迫力の3D映像。そこに登場する棺は展示されているので楽しみも2倍に。今までにない新しい試みの展覧会となっている。6月17日(日)まで。



植松奎二展・螺旋の気配から

「宇宙のより普遍的な構造に目を向けた」大規模な彫刻とインスタレーションを展示。大阪のノマル・プロジェクトスペースcube&loftで。写真は3月14日のオープニングパーティで植松さん(右)と榎忠さん。



春の花を生ける

3月31日、4月1日、芦屋のホテル竹園で、「紅塚会社中展 小野堯兮 春の花いけばな展」が開催され、草月流・小野堯兮先生のもと、生徒の皆さんの春らしいいけばなが集った。



弓弦羽神社で
第6回御影花びらまつり

第6回御影花びらまつりが、4月1日御影の弓弦羽神社の境内で行なわれた。舞台では、バリ舞踊や声楽が披露され、会場では花びらで描く花びらアートや、お茶席、灘の振る舞い酒、香道などが行なわれる風流な催しだった。

一宮神社で
春まつり

さくら満開の4月11日、一宮神社(山森大雄美宮司)の春まつりが催され、一宮桜花合唱団のメンバーも集って張文乃先生の指揮のもと「さくら」や「さくら舞歌」を奉納した。





郡司静雄 油彩展

第45回記念二元展で内閣総理大臣賞を受賞した郡司静雄さんの展覧会が4月5～10日ギャラリーエサンサカエで。受賞作「山は湖新雪」のほか、雄々しい山々を描いた油彩、神戸のまちを描いた水彩など多数の作品が一堂に。

マリンバ・打・フェスタ2007開催



宮本慶子さん率いるマリンバ合奏団アンサンブルローザによるマリンバの祭典は、和太鼓松村組、ラテンパーカッションとの共演など、打楽器の美しい音色を披露。3月24日、神戸文化ホール大ホールにて。



小巻久芳 日本画展

4月18～24日、大丸アートギャラリーで、小巻久芳さんの日本画展「水のきらめき2007」が開かれ、海や滝をモチーフにした壮麗な作品が並んだ。



第51回 神戸二紀展

2007年第51回神戸二紀展が、4月1日～8日に原田の森ギャラリーで開催され、続いて表彰式と懇親会が行なわれた。



神戸の 百人色紙展

第37回神戸まつり「神戸の百人色紙展」が、4月18～23日大丸神戸店で開催。画家・書家・作家・デザイナー・華道家などさまざまなジャンルの神戸の文化人たちの色紙が勢揃い。



三様の 「三人展」

中学校時代からの親友である有迫しげる(油彩)、西川裕子(日本画)、片岡裕子(水彩)の「三人展」が、3月14～18日、兵庫県民会館アートギャラリーで行なわれた。



神戸ベイシェラトンの チャペルフロア リニューアル

神戸ベイシェラトンホテル& Towersの5階フロア、パーティールームとチャペル前ガーデンがリニューアルし、4月16日に内覧会。美しいタイルが印象的なガーデン、高級感がありながらアットホームなパーティールームが誕生。



兵庫県いけばな展

兵庫県下の流派が集い、第19回兵庫のまつりふれあいの祭典 兵庫県いけばな展～相春詣～が、4月12～17日、大丸ミュージアムKOBEBEで開催された。写真は小原流・木村禮子先生。

月刊神戸っ子 46周年記念の宴



神戸ポートピアホテルで開催 厳粛に、華やかに、和やかに!



さくら満開の4月4日の夜。神戸ポートピアホテル偕楽の間において、月刊神戸っ子創刊46周年記念パーティーが開かれた。司会は三条杜夫・谷口享子さん。

250名ものお客様を迎えての祝賀会。猪俣信行社長のあいさつに続いて、井戸敏三兵庫県知事は元気なメッセージ、そしてお祝いの歌を一首。生田神社加藤隆久宮司（こうべ芸術文化会議長）もお祝いの言葉に続いて一首歌を詠み、知事との歌合戦に会場は大拍手。

第35回のブルーメール賞の授与式もおこなわれ、作家の横林哲也さん（文学部門）、ピアノストの碓山典子さん（音楽部門）、版画家の神野立生さん（美術部門）、モダンダンサーの河合美智子さん（舞台芸術部門）、（株）イズム社長の小田俱義さん（ファッション部門）が表彰を受けた。

引き続き第16回神戸っ子賞授賞式がおこなわれた。受賞したシャンソン歌手の石井好子さんは残念ながら欠席。かわって、石井さんにゆかりの深い妹尾美智子さん（神戸婦人団体協議会専務理事）が受賞を。新野幸次郎選考委員が両賞の選考理由を語り、続いて石阪春生画伯が乾杯の音頭。



ショータイムは松本幸三さんと松本薫平・千紗子さん夫妻の3人の歌、そしてピアノは幸三夫人のファミリリー・オン・ステージ。プレゼントタイムの後、風さやかさんの「愛」シリーズの歌で会場は大いに盛り上がり、神戸っ子サンパチームも花を添えてのフィナーレ。最後は小泉美喜子総編集長の三本締めでお開きとなった。